



santec

証券コード 6777

2020年度 1Q 連結決算の概要

2020年8月3日

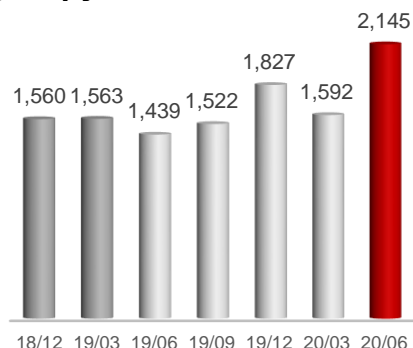
連結業績ハイライト

四半期売上高は上場来最高を記録

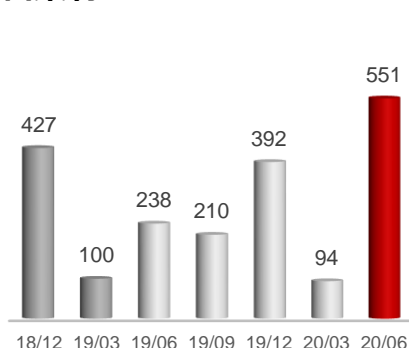
(単位：百万円)

	2019 1Q	2020 1Q	対前期増減	
			増減額	増減率
売上高	1,439	2,145	+705	+49.0%
営業利益	238	551	+312	+131.0%
経常利益	228	617	+388	+170.5%
当期純利益	220	460	+239	+108.5%

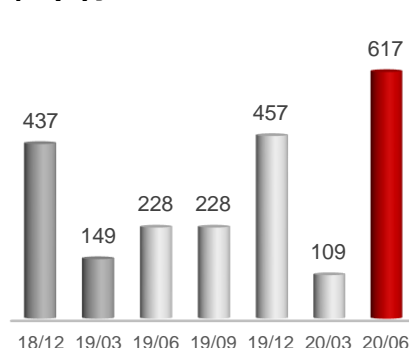
売上高



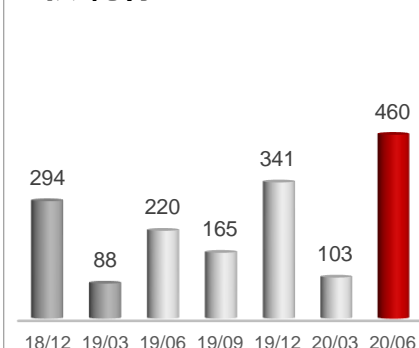
営業利益



経常利益



当期純利益



当期純利益の前年同期対比分析

(単位：百万円)

大幅増収、販管費は微増に留まる



売上総利益		販管費		営業外損益		特別損益	
売上増	+705	人件費増	△22	為替差損益	+66	投資有価証券 売却益 (前期)	△68
原価増	△360	経費減	+10				
		開発費増	△19				

事業別損益

(単位：百万円)

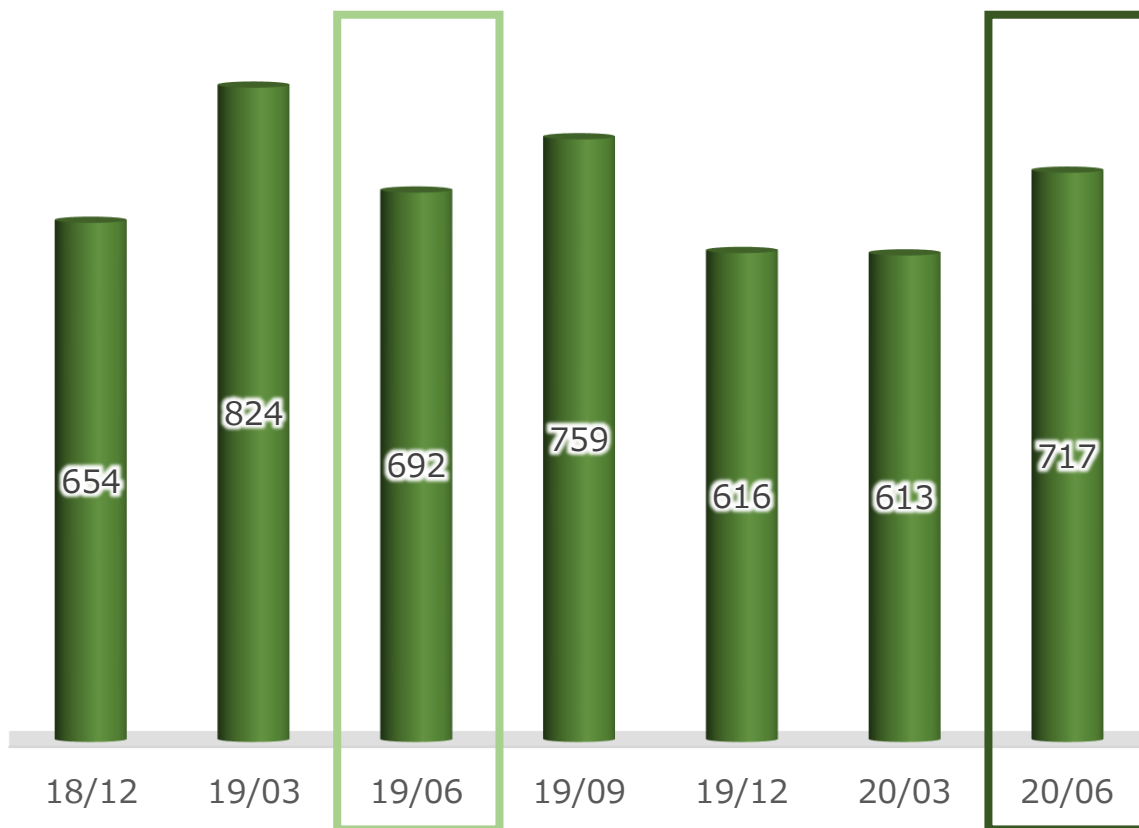
	売上高				営業損益			
	2019 1Q	2020 1Q	対前期増減 増減額	増減率	2019 1Q	2020 1Q	対前期増減 増減額	増減率
光部品	692	717	+25	+3.7%	103	108	+5	+5.2%
光測定器	743	1,383	+639	+85.9%	154	447	+293	+190.1%
その他*	3	44	+41	1103%	△18	△4	+14	-
合計	1,439	2,145	+705	+49.0%	238	551	+312	+131.0%

* 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないシステム・ソリューション事業です。

製品別売上高 (光部品)

(単位：百万円)

5 G向け設備投資が追い風



光モニタ

前年同期比減少

2019年度下期 底打ち回復傾向



光アッテネータ

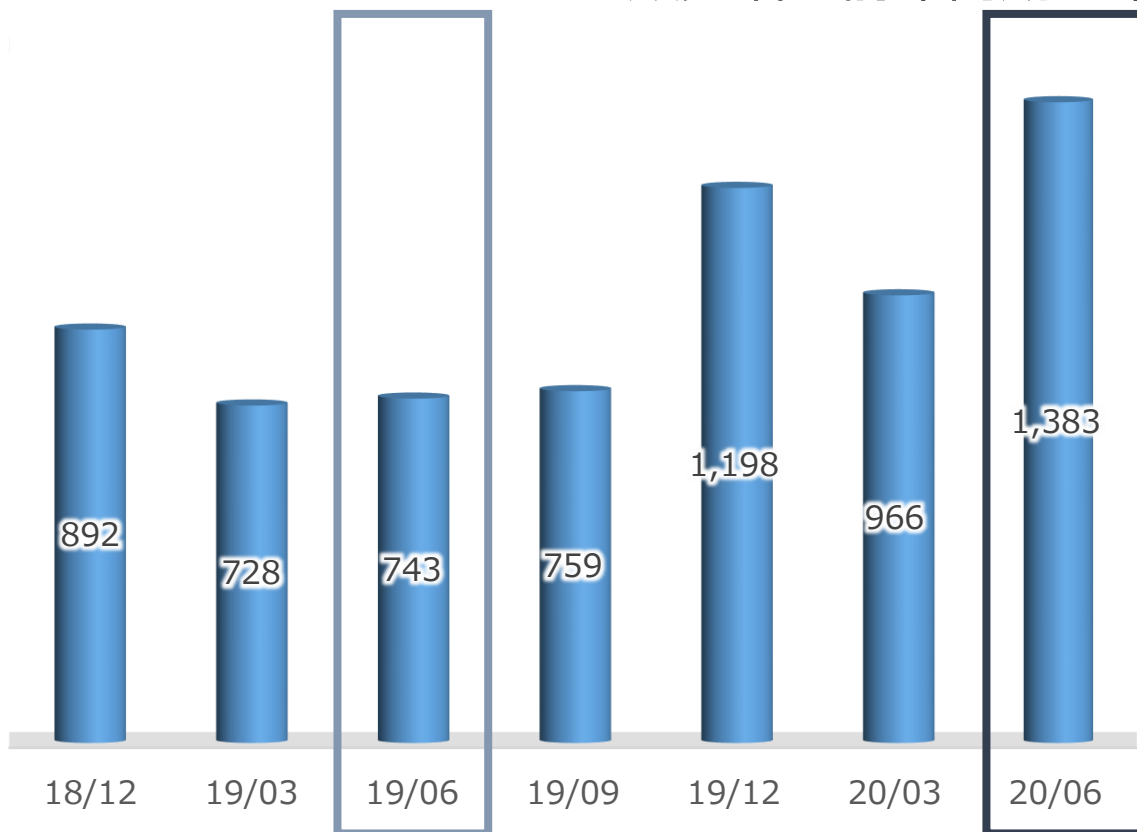
北米市場、日本市場で前年同期比増加
5 G向け設備投資により需要増



製品別売上高 (光測定器)

波長可変光源 (TSL) 光学特性検査装置 (STS) (単位: 百万円)

ARGOSの販売増で前年同期比 倍増



ARGOS



ARGOS1.5

2019年度下期より本格的にALCON社へ販売

波長可変光源 & Instruments

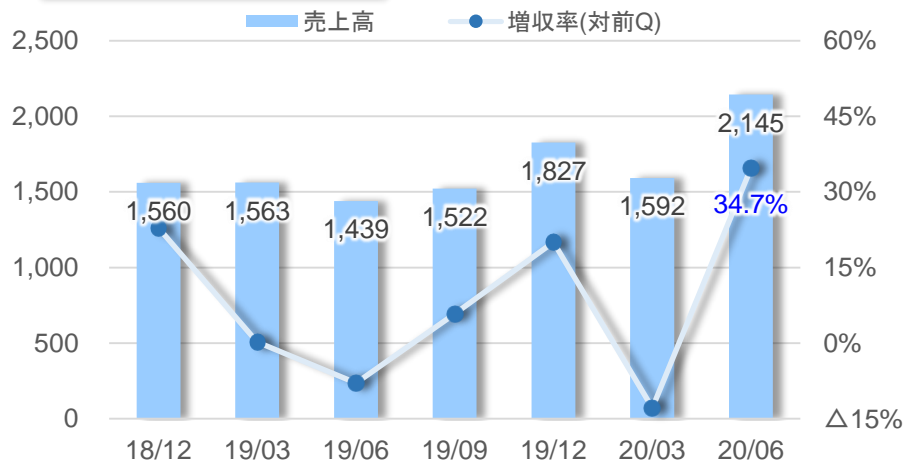


製造現場向け光学特性検査装置(STS) 波長可変光源 (TSL)が好調

主要指標

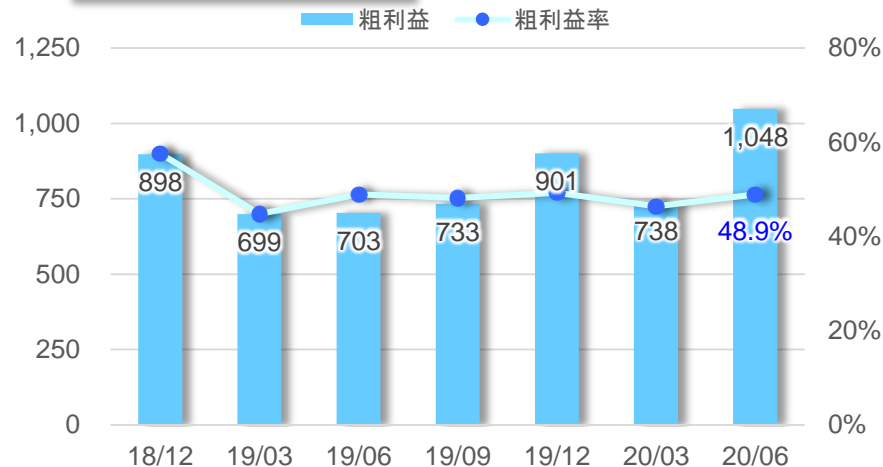
売上高

(単位：百万円)



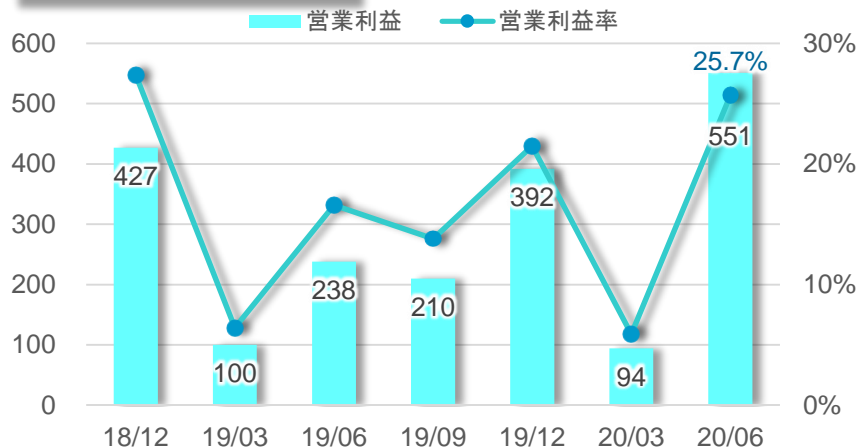
粗利益

(単位：百万円)



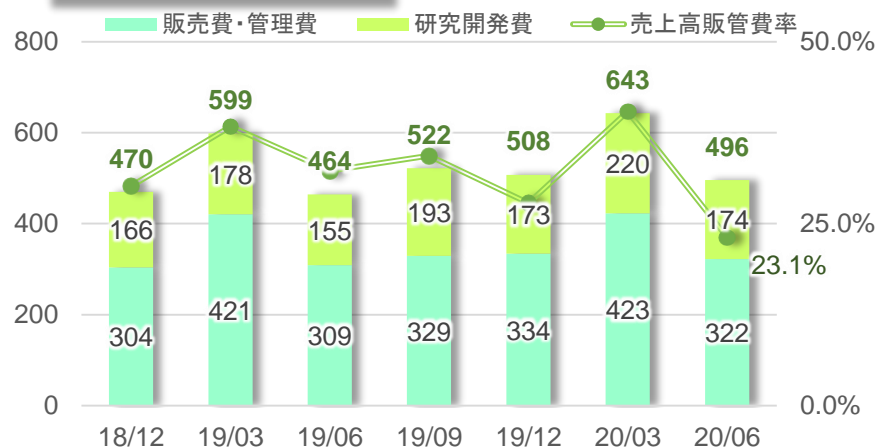
営業利益

(単位：百万円)



販管費

(単位：百万円)



2020年度通期予想

基本課題 「カンパニー制導入とベンチャー精神回帰による成長加速」

(単位：百万円)

	2019年度 通期実績		2020年度 業績予想		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	6,382	100.0%	7,000	100.0%	+618	+9.7%
営業利益	936	14.7%	1,100	15.7%	+164	+17.4%
経常利益	1,023	16.0%	1,200	17.1%	+177	+17.2%
当期純利益	831	13.0%	900	12.9%	+69	+8.3%
年間配当 (円)	(*) 20円		(*) 20円		-	

* 中間配当10円、期末配当10円

■ 米ドル想定為替相場

2020年度は、期中平均105円を想定しております。



本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果はこれらの見通しと異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料に関するお問合せ先

santec株式会社
執行役員業務部長 山下 英哲
電話 0568-79-3535 (代表)
URL: <https://www.santec.com/jp>

〒485-0802
愛知県小牧市大草年上坂5823
フォトニクスバレー 大草キャンパス